



知的障がいのある人たちにスポーツを スペシャルオリンピックス日本

スペシャルオリンピックス日本とは、知的障がいのある人たちに、さまざまなスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を提供している団体です。オリンピックと同様に、4年に一度、夏季と冬季にナショナルゲーム（全国大会）を開催しています。

ここでは、和歌山県で知的障がいのある人のスポーツ振興と健康増進を目的に活動を展開している、NPO法人スペシャルオリンピックス日本・和歌山の活動についてご紹介します。
【福祉課】

スペシャルオリンピックス日本・和歌山

活動内容

スペシャルオリンピックスでは、参加するメンバーのことをアスリートと呼んでいます。近畿ブロック内で開催される大会やイベント、4年に一度開催される、夏季ナショナルゲームや冬季ナショナルゲームへアスリートを派遣し参加しています。

競技会への参加のほか、各スポーツのプログラムを提供しています。また、選手や指導者の育成、研修会などを通じて技術の向上や指導力の向上を支援しています。

スポーツ以外にも、さまざまなイベントやレクリエーションを開催し、障がいのある人の自己実現や自立のための支援を行なっています。

●問い合わせ

スペシャルオリンピックス日本・和歌山事務局
（紀の川市内 麦の郷紀の川生活支援センター内） ☎090-1926-6435
Eメール：wakayama@son.or.jp
和歌山事務局ホームページ
<https://sonwaka.jimdo.com/>

スポーツプログラムの紹介

陸上プログラム

走る、飛ぶ、投げるなど基本的な運動です。運動が苦手でも歩くことから始められます。

サッカープログラム

自分たちで練習メニューを考え、活動しています。

ボウリングプログラム

3つのプログラムがあります。

アルペンスキー・スノーシューイングプログラム

年一回、岐阜県のスキー場で1泊2日合宿するプログラムです。

柔道プログラム

一般の練習生と一緒に練習しています。

競泳プログラム

自分で決めた目標に向けて練習します。

フロアホッケープログラム

和歌山ではチーム競技は難しく、個人スキルの練習と簡単な試合をしています。



▲柔道プログラムの様子

冬季ナショナルゲームでの活躍をご期待ください

スペシャルオリンピックス日本の冬季ナショナルゲームは、氷上競技と雪上競技があり、令和6年2月に雪上競技が北海道名寄市で開催されます。和歌山県からはアルペンスキー大回転に2人のアスリートが出場します。

和歌山県でもスキーに取り組みたいというアスリートたちの強い思いを受けて、岐阜県のスキー場

まで遠征し練習を重ねてきました。初めはブーツを履くのにも手間取っていましたが、今では上手に旗門を通過し、少しでも早くゴールできるよう意識しながら滑っています。

私はコーチとして帯同します。アスリートたちが日頃のパフォーマンスを発揮して素敵な笑顔が見られるよう、そしてメダルを獲得できるよう全力でサポートしていきます。



▲大田ヘッドコーチ（橋本市在住）

市政功労者表彰式を開催しました

長年にわたり市政の発展に貢献してきた功績を称え、11月7日、教育文化会館で市政功労者表彰式を開催しました。本年度は、3部門から計8人と2団体が受賞されました。（敬称略）
【秘書広報課】

社会福祉部門

長年にわたり民生委員児童委員として尽力され、社会福祉の増進・向上に貢献されました。

田中 小夜子（高野口町名古屋）
阪本 都紀子（恋野）
新内 喜美子（上田）
森本 篤（神野々）
佐藤 陽子（東家）

産業部門

長年にわたり橋本商工会議所の役員として尽力され、地域活性化に貢献されました。

寺本 伸行（隅田町下兵庫）

長年にわたりボランティア活動団体として観光名所の環境整備に貢献されました。

真土万葉保存会

長年にわたり伝統的な国花である菊花の栽培と継承に貢献されました。

橋本市民菊の会

長年にわたり保護司として尽力され、社会福祉の増進・向上に貢献されました。

北川 嘉昭（高野口町小田）

保健衛生部門

長年にわたり母子保健推進員として尽力され、保健衛生の増進・向上に貢献されました。

清瀧 サチ子（高野口町向島）



橋本市文化表彰式を開催しました

11月7日、教育文化会館で橋本市文化表彰式を開催しました。本年度は文化賞と文化功労賞の受賞者計2人に表彰状と記念品が贈られました。（敬称略）
【生涯学習課】

文化賞

文化活動において優れた業績を上げられ、市民の文化向上に寄与されました。

諏訪原 恵子 生活文化（書道）

文化功労賞

文化の向上発展に尽力し、市民の文化振興に貢献されました。

森本 英希 芸能（音楽）

